

小谷城跡を歩こう!!

魅力いっぱい日本屈指の山城 浅井三姉妹誕生の地

浅井氏の居城であり、信長との激しい攻防戦が行われた山城。

山城の遺構をよく伝えているだけではなく、激戦の跡が各所に残り、歴史性からいっても、

物語性からいっても文句なしの長浜屈指の遺跡。小谷城跡へ登ってみよう！



小谷城跡が誇る5つの見どころ

- ①小谷城は全国を代表する「攻めにくく守りやすい」戦国屈指の山城
- ②必要以上に整備されておらず、「小石ひとつも文化財」の精神が生きている山城
- ③小谷山眼下に広がる近江平野とびわ湖の大パノラマは、湖北の絶景スポット
- ④大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」ゆかりの地で浅井三姉妹誕生の地
- ⑤四季色々の花や紅葉が楽しめ、多くの植物や野鳥が生息する城跡

山登りにおける注意

- 徒歩で登られる場合、追手道入口または出丸入口をご利用ください。
- 山には売店、トイレはありません。
- 期間限定で小谷城バスが運行されます。
(ガイドステーション～番所前)
- 上記期間を除いて、乗用車で番所前まで上がれます。
- 城跡歩きの基本コース
—— 絵地図の①～⑯については裏面に解説。

●小谷山へのアクセス
JR河毛駅から登山口まで徒歩約30分
北陸自動車道小谷城スマートICより約5分

●日本100名城スタンプ
小谷城戦国歴史資料館
TEL.0749-78-2320
営業時間:9:00~17:00
休館日:火曜日・年末年始
(休館日のみスタンプはJR河毛駅コミュニティハウスに設置)
入館料:大人300円・小中学生150円



小谷城跡 見どころ紹介



①番所



②御茶屋



③御馬屋



④首据石



⑤赤尾屋敷

かつては登城者の検問所があり、城郭主要部への入口だった。

主郭部最先端の曲輪跡。西側のすみには庭があったと思われる。

三方を高い土塁に囲まれる。名称通り馬小屋があったかどうかは不明。中央には井戸があった。

六角氏に内通したかどで殺害した今井秀信の首をさらしたといわれる石。

天正元年9月1日に浅井長政が29歳の若さで自刃した地。



⑥桜馬場



⑦黒金御門



⑧大広間



⑨本丸

大河ドラマ「江～姫たちの戦国～」のロケの中心地。城内随一の大パノラマがひろがる。小谷城址碑、浅井氏家臣供養塔がある。

両袖に巨石の群を構えた御門跡は、いかめしさに圧倒されそうである。秀吉の破城による跡が往昔を物語る。

浅井長政の妻や子が居住したとされる曲輪跡。「千畳敷き」とも呼ばれ、城内最大の曲輪跡。

天守など、城の中心となる建物があったと推定される。南側に石積みが残る。北側に大堀切が見られる。



⑩大堀切



⑪中丸



⑫京極丸



⑬大石垣



⑭山王丸

本丸の北にある大規模な堀切跡。この堀切を境に曲輪の構造に変化がみられる。

三段からなる曲輪にはそれぞれ横矢を設けている。石垣が残る。

信長の小谷攻めの時に、秀吉が水の手谷からここに攻め上がってきたといわれる。

山王丸の東側に残る、高さ5m余りの石垣。山王丸へ上の手前、石垣の石が散乱している所から、東へ回りこむと目の前に現れる。

小谷城の詰めの丸。山王権現が祀られていた。山王権現は現在小谷神社と名称が変わり小谷寺の一角に祀られている。